

●スロットルボディ

スロットルボディは、ボア径を従来モデルのφ24mmからφ26mmに拡大*。これによりエンジンに、より多くの空気を供給できる設定としました。

※PCX150のスロットルボディのボア径は、従来モデルφ26mmと同じです。

●エキゾーストマフラー

エキゾーストマフラーは、マフラー内部の排気がよりスムーズに流れるように構成部品の位置、形状を見直し、かつ三元触媒を大型化させました。これらにより動力性能向上と最新の排ガス規制*の適合を両立させました。

※平成28年度排出ガス規制

●ラジエーターファン、ラジエーターシュラウド

エンジンのラジエーターファンおよびラジエーターシュラウドを新設計しました。ラジエーターファンは、従来モデルに対しファンブレード形状を見直し、ラジエーターシュラウドは2箇所の排出口付近のエアボリュームを増加させました。これらにより、ラジエーターを通過し熱を持った空気の排出効率を向上させています。また、この排出効率向上により、ラジエーターファンの直径を、従来モデルのφ132mmに対しφ125mmへの小型化を可能としました。これらにより、エンジンの出力向上にともなうエンジンの発熱量の対応として、ラジエーターを大型化することなく、高効率の冷却性能を実現しました。

■ラジエーターファン 作動イメージ図

